

学校だより

熱

沙

<発行>

令和5年2月3日

発行責任者：校長

和田 政男

絵本の寄贈をいただきました

3月2日、日産自動車から絵本の寄贈をいただきました。日産自動車では昭和59年より大阪国際児童文学財団とともに「童話と絵本のグランプリ」を実施し、その受賞作品を日本国内の公立図書館や海外日本人学校に寄贈しており、本校も毎年、この絵本の寄贈を受けております。

さっそく図書館に置き、子ども達に紹介し、読んでもらいたいと思います。

学校評価アンケート自由記述のまとめ その3

<英語・アラビア語>

- 放課後に英語とアラビア語の選択授業を希望者のみ追加費用で行ってもらえると嬉しい。(オンライン可)
- アラビア語の授業が楽しい、とずっと言っています。ドバイに来ることがなければ、なかなか出会わない言語だと思います。せっかくの機会なので、コツコツ頑張ってもらい、ここでしか体験できないことを自分の自信に変えていって欲しいな、と思っています。

<マスクについて>

- マスクについて。外すように強制できないことは理解していますが、いまだに多くの子供達がマスクを外せずにいることに不安を感じています。子供達の将来のために、子供達が、安心してマスク無しの生活に戻れるように促していただけたら嬉しいです。

→ 運動時にマスクを外すよう声がけておりますが、各家庭の懸念もそれぞれで、統一して臨む難しさがあります。

<中学部年間行事予定、定期テストのあり方、時期>

- 定期テストが学期に1回しかないのは例年通りとのことですが、来年度から回数や実施月、実施日などをご検討頂けたらと思います。
- 日本の学校は3学期制で定期テスト5回+実力テスト、2期制で定期テスト4回+実力テストが多いと思いますが、DJでの定期テストは各学期1回となっておりますがその回数、時期には難しさを感じます。
- テスト日ですが、5教科を一日、技能4教科を次の日というのは調整できないのかなと思いました。技能教科は別に評価されているとは思いますが、ペーパーテストをするのであれば、きちんと勉強する必要性も本人にわかってほしいと思います。テスト勉強は本人の問題だとは思いますが、学習に取り組みやすいテスト日程を考えて頂けたらと思います。



- 実力テストの実施の日は、進級してすぐ、長期休業あけなど、目的を子ども達、保護者にも話し、その目的にあった時期で実施して頂けたら大変ありがたいです。

→ 授業時数確保の観点から、また知識に偏らない評価の観点から、日本の中学校でもテストの回数は減らす方向に動いており、中には定期テストを廃止する学校も出てきております。また、実力テスト(業者テスト)を含む教材は、近年輸送費が高額となっており(本体価格の数倍。送料の一部は保護者負担)、学校予算の節約、保護者負担の軽減の意味からも回数を減らしたところですが、日程の汲み方等、いただいたご意見については職員で共有いたしました。

<施設・設備・教具>

- 机が小さすぎると思います。タブレットとノート、教科書が机に置ききれていない子供がいました。設備も古いように見受けられました。
- 器具の不備や故障により、実施ができていない実験があるようです。授業がどんどん難しくなっているのので、興味を持ちながら学習に取り組めるよう、器具の点検や修理をお願いしたいと思います。

→ 施設・設備の老朽化については、学校運営理事会とも相談しながら対策を練ります。理科の実験器具については、顕微鏡を次年度に向けて整備予定です。ガスバーナーは、学校の物は不調ですが、理科実験は実験用ガスコンロに置き換わっており、実験には支障がありません。全国的に、すでに使われなくなりつつあるガスバーナーですが、相変わらず中学校のテストに出題されがちなのが悩ましいところです。地域的、季節的な要因で実験・観察が出来ないもの(生物分野、地質分野)も一部あります。ご理解ください。